

平成 26 年 第 1 回「顕微表面・界面分析セミナー」開催のご案内

秋も深まり、研究や技術開発に余念なく専念できご多忙のことと存じます。「顕微表面・界面分析セミナー」の企画が遅くなり、年末のあわただしい時の開催になりますが下記のように本年第 1 回セミナーを企画しましたので、お誘いの合わせの上ご参加くださいますようお願い申し上げます。

1. 日時；平成 26 年 12 月 19 日（金）13:30-17:00

2. 場所；（株）島津製作所 関西支社 マルチホール

〒530-0012 大阪市北区芝田1丁目1-4 阪急ターミナルビル14階

電話(06)6373-6522

<http://www.shimadzu.co.jp/aboutus/company/access/kansai.html>

3. 参加費；無料、ただし参加者希望者は 12 月 15 日（月）までに下記へご連絡を！（交流会参加者は必須）

服部 賢（奈良先端大）khattori@ms.naist.jp ,

TEL 0743-72-6021（直通）/FAX 0743-72-6029

または 上田一之（TF 技研）uedakzyk@nifty.com

TEL/FAX 0774-95-5099

4. タイトルおよび話題提供者

1) はじめに、服部 賢先生（奈良先端科学技術大学院大学准教授）（20 分）

2) 加道雅孝先生（日本原子力研究開発機構関西光科学研究所主幹研究員）（80 分）

講演タイトル：レーザープラズマ軟 X 線顕微鏡による生きている細胞の内部構造の観察

講演要旨：レーザープラズマを光源とした軟 X 線顕微鏡は生きている細胞の内部構造を 100nm 以下の解像度で観察出来るという特徴を持ち、様々な生命現象を理解する上で非常に強力な観察手法を提供する。講演では、レーザープラズマ軟 X 線顕微鏡の開発と細胞の観察の具体例について報告を行うとともに、重要な生命現象の一つである細胞死の観察結果についても報告を行う。

3) 講演者：吉村雅満先生（豊田工業大学大学院工学研究科教授）（80 分）

講演タイトル、「グラファイトカーボンナノチューブ複合材料の成長制御」

講演要旨；グラファイト-カーボンナノチューブ複合材料は、垂直配向カーボンナノチューブの先端をグラファイトが終端する構造であり、半導体デバイスのビア配線などの応用が期待されている。本講演では複合材料の成長に関して、SEMやラマン分光法により触媒膜厚や基板形態依存性を詳細に調べた結果を報告する。

5. 交流会 17:10-19:10 当ビル（同じ阪急ターミナルビル 17 階

「野の宴」）（申込み必要）（会費 3000 円以内）

参加申し込みフォーマット

.....

ご氏名

ご所属

ご所属学会

連絡先（メールアドレスが無い場合は TEL/FAX 番号を記入）

交流会；講演者を囲んで同ビル 21 階 開催。3000 円以内

（申し込み時に参加希望とご記入下さい）

.....

協賛

（社）日本表面科学会関西支部、（社）日本表面科学会中部支部、（社）日本真空学会および関西支部